

「宍粟市環境基本計画（第2次）」進捗評価のための指標一覧と計画延長に伴う目標値

2016年から2019年の数値は実績値、（ ）は年度における目標値を記載しています。

基本目標	基本施策	環境指標名	算定・点検方法	指標の設定	策定時現況値	2016年	2017年	2018年	2019年	策定時目標値 2020年	延長目標値 2021年
1	環境美化の推進	環境美化に関する市民満足度	身近な生活空間の中で、良好な景観が保たれていると感じる市民の割合	2.3%年間増加	48.9% [2015年]	-	-	-	56.9% [2020年]	60.4%	62.7%
		ポイ捨て件数	ポイ捨て件数が減少していること	定性	-	-	-	-	-	0件	0件
		環境美化活動の支援強化	環境美化に係るボランティア活動について適切な支援制度が実現していること	定性	-	-	-	-	-	制度の実現	制度の実現
	良好な生活環境の保全	公害苦情件数	行政が受理する公害苦情件数	兵庫県環境白書	0件 [2013年]	1件	1件	0件	1件	0件	0件
2	良好な水資源・森林資源の保全	水質環境基準達成率	環境基準達成地点／全観測点	基準値の達成	100% [2014年]	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		森林整備実施率	(年度毎の間伐実施面積) / (41年から60年生の針葉樹林面積)	毎年10%	4.1% [2013年]	6.3%	3.9%	3.4%	(10%)	10%	10%
		素材生産量	市内での素材(木材)生産の総量	まちづくり指標と同目標	80,203m <sup>3</sup> [2013年]	87,989 m <sup>3</sup>	127,118 m <sup>3</sup>	84,079 m <sup>3</sup>	78,627 m <sup>3</sup>	104,000 m <sup>3</sup>	108,000 m <sup>3</sup>
	生物多様性の確保	公共工事における環境配慮	公共工事における環境配慮	定性	対象事業における実施	-	-	-	-	現状の取組を維持	現状の取組を維持
		貴重な生物の生育・生息状況	貴重な動植物や指標生物が維持または増加していること	定性	-	-	-	-	-	維持または増加	維持または増加
	農村環境の維持・向上	耕作放棄地の有効活用	耕作放棄地が減少していること	減少していること	13.8% [2015年]	12.4%	8.4%	9.1%	10.0%	減少していること	減少していること
	豊かな環境に根ざした地域活性化	森林セラピーの体験者数	森林セラピープログラム参加者数	年間3,500人	- [2015年]	947人	644人	434人	597人	3,500人	3,500人
		自然観賞の来客数	自然を目的とする観光入込客数	年3%の増加	160千人 [2013年]	85千人	77千人	75千人	77千人	197千人	203千人
3	ごみの減量化と再生利用の推進	市民1人1日あたりごみ排出量(g/人・日)	年間ごみ総排出量／人口／年間日数	一般廃棄物処理基本計画	712.5 [2014年]	725.9	757.1	801.6	845.3	690.5	685.0
		ごみの資源化率	資源化量／年間ごみ総排出量	一般廃棄物処理基本計画	26.3% [2014年]	25.4%	25.0%	24.2%	23.1%	28.6%	29.0%
	バイオマスの活用	木質バイオマス燃料製造量	年間ペレット製造量	年間製造量780t	186t [2014年]	165t	218t	215t	-	780t	780t
	地球温暖化対策等	小水力発電導入数	150kW級小水力発電設備の導入数	年間1箇所	0箇所 [2015年]	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	5箇所	6箇所
		再生可能エネルギー導入容量	固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備導入容量の累計	増加していること	16,000kW [2014年]	26,681kW	36,305kW	39,194kW	42,169kW	増加していること	増加していること
		市域のエネルギー自給率	再生可能エネルギーの供給量／エネルギー需要	2020年度 63.6%	54.1% [2013年]	75.7%	74.9%	(75.9%)	(76.9%)	77.9%	78.9%
※ 計画策定後、2016年度に都道府県別エネルギー消費統計の統計数値算出方法の変更があったため、策定現況値を再計算した。策定当時は2030年70.0%を目標に計画期間における目標を設定していたが、2016年度に目標達成していることから、以降は前年の1%の増加を目標値とした。											

基本目標	基本施策	環境指標名	算定・点検方法	指標の設定	策定時 現況値	2016年	2017年	2018年	2019年	策定時目標値 2020年	延長目標値 2021年	
3	地球温暖化対策等	市域のCO2 排出量 (t-CO2)	市域のエネルギー消費量×排出係数	2020年度 223,313t-CO2	248,953 [2013年]	213,786	211,512	(209,121)	(206,631)	204,141	201,652	
			削減率	2016年以降は 年1%の減少	100.0 %	85.9 %	85.0 %	(84.0%)	(83.0%)	82.0 %	81.0%	
		※ 計画策定後、2016年度に都道府県別エネルギー消費統計の統計数値算出方法の変更があったため、策定現況値と目標値を再計算した。2016年度において2020年の削減目標の223,313t-CO2を達成していることから、前年1%の減少を目標値とした。										
		市（行政）のCO2排出 量 (t-CO2)	市（行政）のエネルギー消費量×排出係数	2020年度 11,424t-CO2	12,285 [2013年]	11,668	11,639	11,136	(11,007)	10,885	10,762	
削減率			100.0 %	95.0 %	94.7 %	90.6 %	(89.6%)	88.6%	87.6%			
※2018年に目標を達成していることから以降については年1%削減を目標とする												
4	環境学習の推進	環境教育・自然学校参加者数	環境教育・自然学校等に関する宿泊者数及び日帰プログラム参加者数	年3%増加	8千人 [2014年]	9.5千人	9.5千人	8.4千人	8.5千人	9.6千人	9.9千人	
		環境イベント等参加者数	環境イベント及び環境講座への参加者数が増加していること	増加していること	140人 [2013~2015平均]	248人	224人	110人	447人	増加していること	増加していること	
		環境への配慮に心がけている市民の割合	まちづくりアンケートによる	年1%の増加	69.8% [2013年]	—	—	—	—	77.0%	78.0%	
		宍粟市独自の環境教育プログラム	地域資源を活用した教材・プログラムが実現していること	プログラムの実現	—	—	—	—	—	プログラムの実現	プログラムの実現	
	市民活動の推進	環境保全活動団体の数	環境市民プロジェクト推進補助事業交付件数	年間1件増加	5件 [2014年]	4件	4件	4件	4件	10件	11件	